ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	Br-1	調査位置				北　緯	36 ° 47 ’ 40.0000 ”
発注機関	栃木県大田原土木事務所			調査期間	2010-09-16 ～ 2010-09-17	東　経	140 ° 15 ’ 01.0000 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	239.55 m	角度	180° 上 下 90° 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 35.00 °	使用機種	試錐機		ハンマー落下具	
総掘進長	6.03 m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1	238.95	0.60	0.60		表土 (SF)	茶褐			ローム質粘性土である　含水中位 上部は植物根を混入し軟らかい			1.15	2	3	3	8／30	8							
	237.75	1.20	1.80		粘土質砂礫 (GSC)	茶褐		い	全体に粗砂を多く混入 φ50mm以下の角礫を混入			1.45												
2					強風化岩 (固結粘土質砂) (SC)	暗褐	中ぐらい		細粒花崗岩の強風化状を呈す 固結粘土及び固結砂の互層状 軟掘固する 全体的に砂質土主体			2.15	6	7	7	20／30	20							
3												2.45												
												3.15	7	6	6	19／30	19							
4	235.55	2.20	4.00									3.45												
					強風化岩 (粘土質礫) (WR)	暗褐～暗茶褐	非常に密な		花崗岩の強風化残積土に疑似する 粘土質礫状を呈す			4.15	35	15／3		50／13	>50							
5												4.28												
												5.15	50／9			50／9	>50							
	233.65	1.90	5.90									5.24												
6	233.52	0.13	6.03		軟岩(砂岩) (WR)	暗青灰			凝灰質砂岩でコアは柱状採取する 弱風化している		09/17 6.03	6.00	50／3			50／3	>50							09/17
												6.03												